

エコ運転とは

小さなお部屋や断熱のよいお部屋で使用したり、秋口・春先など外気温が高めのときに、室温が上がり過ぎると、自動的に消火して灯油の消費を抑えます。

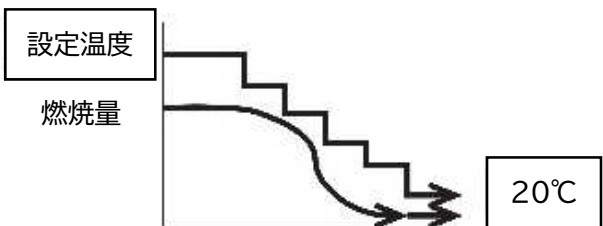
また、体感する温度変化を感じにくくするために、設定温度を徐々に下げるとともに、燃焼量を抑えます。

エコ運転中の制御

設定温度より室温が約3℃上昇すると、自動的に消火し、設定温度を下まわると自動的に再点火します。

自動消火した後でも、運転ランプは点灯したままになり、デジタル表示部に「節電」を表示します。

設定温度を自動的に下げます。

「エコボタン」を押す直前の設定温度	エコ運転中の設定温度 (自動的に設定温度をさげる動作について)
26℃以上	25℃に切り替わり後、下記のように設定温度を徐々に下げます。
21～25℃	<ul style="list-style-type: none">●室温が設定温度付近で安定した状態が続くと、自動的に設定温度を1℃下げ、これを設定温度が20℃になるまで繰り返します。●設定温度が自動的に下がることで、燃焼量も自動的に少なくなります。 
20℃以下	設定温度はそのまま、変わりません。